



令和4年2月28日  
河川部水災害予報センター

## 令和4年1月の北陸地方整備局管内の水文・水質状況

北陸地方整備局管内一級河川の主要な水文・水質観測所における観測結果及び水質事故の状況について発表します。

なお、掲載の数値は速報値であり、確定値と異なることがあります。

令和4年1月の調査地点における概要は、次のとおりです。

○生活環境項目のBODで環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○健康項目で環境基準値を超えた地点はありませんでした。

○1月の水質事故発生件数は7件でした。

- ・北陸地方整備局管内で報告のあった水質事故は、7件でした。
- ・流出物質別では、油類7件でした。
- ・事故原因別では、取り扱い不注意3件、その他4件でした。
- ・県別では、新潟県3件、富山県2件、長野県2件でした。

※主な水質事故の概要は別紙のとおりです。

なお、本資料に関するデータ等については、北陸地方整備局ホームページにおいて提供していますので、そちらをご覧ください。

(ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/river/suisitu/suicon.html>)

### 同時資料配付記者クラブ

新潟県政記者クラブ  
新潟県政記者クラブ  
富山県政記者クラブ  
石川県政記者クラブ  
福島県政記者クラブ  
長野市政記者クラブ  
長野県庁会見場

### 問い合わせ先：

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害予報センター長 長谷川 達也

代表：025-280-8880 直通：025-370-6770 FAX：025-370-6781

北陸技術事務所(水質分析機関)

品質調査課長 森 茂

代表：025-231-1281 直通：025-231-8037 FAX：025-231-1283

( 別 紙 )

北陸地方整備局に報告のあった主な水質事故の概要(概ね100Lを超えるもの)

発生年月日	水系名	河川名	原因物質の量	事故発生場所	事故の概要
2022/1/6	関川	関川一道路側溝	灯油・最大3000L	新潟県妙高市除戸地先	市より小学校の空調の燃料供給ラインの途中にあるエア抜きバルブが開いており、灯油最大3000Lが流出した旨通報があった。関係機関で確認したところ、付近の道路側溝から農業用水路に流出しており、関川において油膜・油臭を確認した。県が用水路に吸着マット、関川との合流点にオイルフェンス設置し対応した。関川下流を確認したが、油膜・油臭は確認できなかった。
2022/1/8	信濃川	田草川一敷地	重油・推定4000L	長野県飯山市蓮地先	原因者より消防へ地下タンクより重油が流出した旨連絡があった。関係機関で確認したところ、発生原因は20KL用のタンクと間違え、10KL用タンクに誤って給油した結果、タンクから溢れ、伝票上4000Lの重油が流出したものであった。発生源周辺の敷地は土となっており、そこから強い重油臭があったものの、田草川、千曲川では油膜・油臭は確認できなかった。